

住民とともに災害廃棄物を乗り越えるための事例集の発行について

国立環境研究所 ○多島 良

災害廃棄物の円滑かつ適正な処理には、初動の排出時点で混乱が生じないことが重要であり、そのためには災害廃棄物の排出者である住民等と行政の連携が欠かせない。本研究では、災害廃棄物処理に関する住民連携の取組について、全国自治体を対象としたアンケート調査とそれをふまえたヒアリング調査を行い、「広く知らせる」「深く知ってもらう」「一緒に考える」の3類型で26件の事例を整理した事例集を作成・発行した。

事例集発行の経緯

- 市町村が平時に行なっている住民連携の取組みについてアンケート調査を実施し、類型化
- 類型ごとに特徴的な事例を抽出（26件）
- 有識者会合を実施し事例集を作成・公表



約31%の市町村で災害廃棄物処理について自治会の役割を規定。
→ごみ出し手伝い、地域集積所の開設・管理、分別排出への協力等
過去5年間程度において、住民が関与した災害廃棄物に関する取組を実施した自治体は2割程度。

なぜ住民との連携が必要か？

① 想定外の場所に出ないようにする

→仮置場以外の場所に排出されると生活環境・公衆衛生が悪化する

② ある程度の分別を確保する

→生ごみと危険物の混入による衛生・安全リスクが減り、処理処分のための選別が容易になる

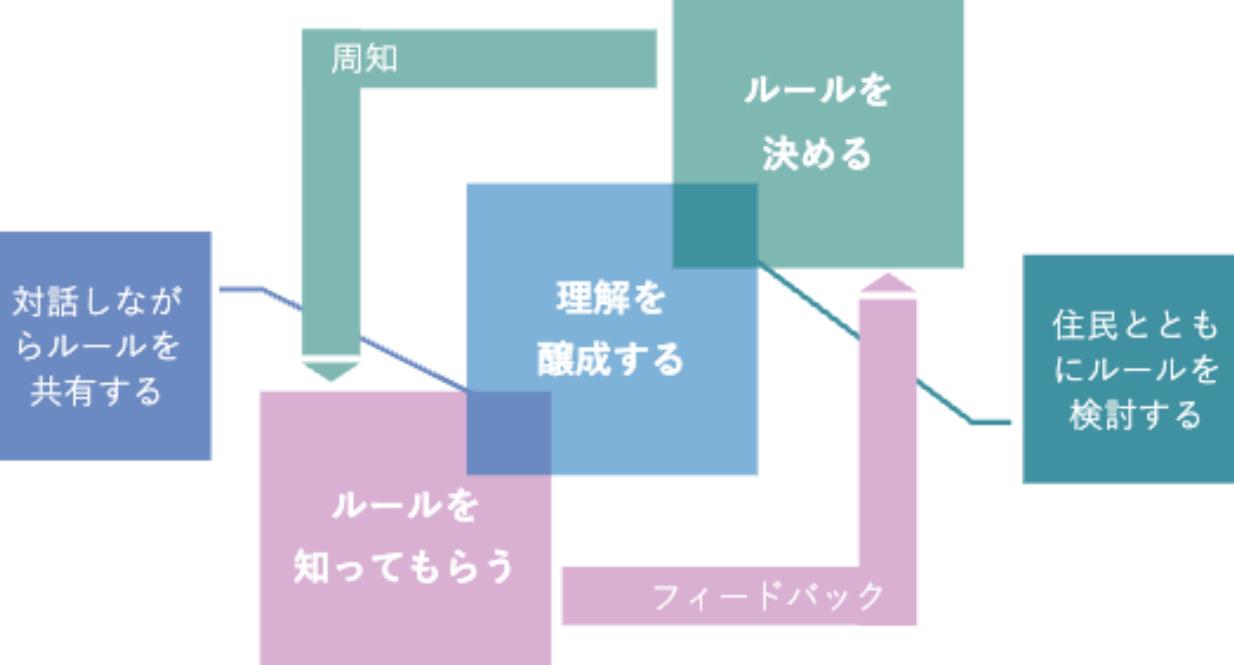
③ 便乗ごみをなくす

→災害が原因となって発生したもの以外は、市町村が設置する仮置場に持ち込まないのがルール



「住民とともに災害廃棄物を乗り越えるための事例集」の概要

住民連携の重要性や、進め方の基本的考え方を提示



地域住民と共にルールを検討するような積極的な連携取組を含む事例の紹介



自治体名	人口(人)	取組	労力	広く知らせる	深く知つでらう	一緒に考える	自治体名	人口(人)	取組	労力	広く知らせる	深く知つでらう	一緒に考える
東松山市	91,262	【仮置場訓練】通常の直接搬入を活用した仮置場模擬訓練	●	●	●	●	大阪府	8,773,053	【ワークショップ】災害ごみ処理に係るボランティア連携のハンドブック等作成	●	●	●	●
国立市	76,174	【ワークショップ】「災害ごみ」市民ワークショップ開催	●	●	●	●	豊中市	398,192	【ワークショップ】自主防災組織を対象としたワークショップ	●	●	●	●
川崎市	1,552,270	【防災イベント】防災イベント「備えるフェスタ」への出展	●	●	●	●	摂津市	87,124	【ワークショップ】住民向け研修会「災害時に出たごみはどうしたらいいの？」	●	●	●	●
豊橋市	366,431	【情報発信】ごみ分別アプリによる災害ごみ情報の周知	●	●	●	●	倉敷市	473,810	【情報発信】市民版災害廃棄物処理ハンドブック「災害で出たごみってどうすればいいの？」	●	●	●	●
豊明市	67,961	【防災イベント】防災イベント出展 - 防災危機管理課との連携	●	●	●	●	総社市	69,684	【講習会】被災者生活支援従事者との連携に向けた研修	●	●	●	●
南伊勢町	10,526	【情報発信】庁内窓口の電子掲示板での上映	●	●	●	●	阿波市	34,713	【防災イベント】高校生と連携した「くらしき防災フェア」への出展	●	●	●	●
宇治市	174,247	【集積場選定】【情報発信】市民協働による災害ごみ集積場候補地の選定と公開	●	●	●	●	松山市	498,614	【講習会】災害時のごみについての出張説明会	●	●	●	●
		【仮置場訓練】業者と市民も巻き込んだ仮置場設置・運営訓練	●	●	●	●	西予市	33,856	【防災イベント】防災訓練での災害廃棄物処理訓練プログラムの計画・実施	●	●	●	●
		【情報発信】生活カレンダーへ「災害ごみの出し方」掲載	●	●	●	●	延岡市	114,078	【情報発信】「ごみの分け方・出し方」へ災害廃棄物分別方法等を記載し配布	●	●	●	●
		【講習会】【ワークショップ】住民による仮置場選定協議と運営についてのワークショップ	●	●	●	●			【集積場選定】【講習会】災害用臨時ごみステーションの登録	●	●	●	●
		【図上訓練】住民・事業者も参加した災害廃棄物図上訓練	●	●	●	●							
		【講習会】大学主催の災害廃棄物の講座	●	●	●	●							
		【ワークショップ】【仮置場訓練】住民参加による災害時のごみ排出模擬訓練等	●	●	●	●							

→市町村等の事前対策に活用・参照されることで、災害廃棄物対応力向上に貢献